

さと教育」では、学校と家庭・地域が一体となった学びという視点から、各学校が特色をもって学校経営の充実・工夫を図ることとしております。新冠小学校では、昨年度実施した「一日参観日」と「一日音楽の日」の定着を図ることを中核として、地域の方々にも自由に児童の活動を参観して頂くよう、開かれた学校づくりに積極的に取り組むこととしております。

朝日小学校では、朝日の森を活用した体験学習の推進や学校行事の充実を図り、保護者や地域とともに教育活動を展開することとしております。

新冠中学校では、18年振りとなる学校を開いた「公開授業研究会」を開催し、教師の授業力向上を図るほか、保護者のみならず、地域の方々にも自由に参観していただく「地域参観日」を設け、より開かれた学校づくりに取り組むこととしております。

次に「豊かな学力の育成」についてですが、今年度の全国学力調査が、4月17日に実施されました。今年度町内の学校は、抽出されませんでした。したが、継続した調査により、問題点を分析し活用するため、希望利用しました。

次に「豊かな心身の育成について」

月までの有料入館者は、昨年度より約100名程多く推移しているところであります。

次に本年度6回目となり開設15年目となるレ・コード館誕生記念事業を6月9日に開催をいたしました。本年は、15周年記念イベントとして、石川県金沢蓄音機館館長、札幌市白い恋人パーク蓄音機ギャラリアードバイザーの2名を招聘しトークセッションを行い、また、レ・コード館有料見学コースのミュージアム、レ・コードホールを1日無料開放するとともに、今年もバイオリニストの瀧本志保さんのピアノトリオロビーコンサート、レ・コード館ジュニアジャズバンドのコンサートを披露したところでした。

夜の部では、自主企画主催の「五十嵐浩晃」コンサート、あるいは、道の駅ゾーン特別企画等の催しを開催することができました。

2点目は、青少年の取組であります。

本年度5年目となります放課後子ども教室は現在の登録人数が、新冠135名、朝日が52名と昨年度より増え、一層、子どもの居場所との意味合いを強めて実施しております。

3点目は体育事業の取組ですが、朝のラジオ体操事業について

であります。体育祭、運動会の実施について、新冠中学校は、6月2日に行われました。土曜日開催が定着し、多くの保護者や、地域住民、そして小学校の先生方の声援を受け、大会記録も2種目で更新されました。朝日小学校は6月9日に、3年連続となる土曜日開催として行われ、元気に競技が行われました。

なお、新冠小学校は6月17日に開催される予定です。



▲6月17日、新冠小学校運動会の様子

3つ目は、「学校経営の充実について」であります。

特別支援教育の取組では、これまで、発達段階に応じた、きめ細かな指導を行うため、小学校に特別支援教育支援員2名を配置しておりますが、今年度から、新冠中学校に1名、

は、本年度は、6月18日から実施し、各自自治会において夏休み中に実施されるラジオ体操と連動した形で実施するとともに、新しい取組としてレ・コードパーク、本町多目的交流センター前での実施を計画しております。4月8日、パークゴルフ協会の協力のもと、草刈り、清掃活動等を実施した後、町民憩いの広場パークゴルフ場を開設しております。

また、総合型スポーツクラブNI・SPO（にかつぶスポーツクラブ）では、児童を対象とした野球教室、サッカー教室を実施しており、新冠小学校、朝日小学校の児童約50名が集団スポーツを通しての児童間交流が図られております。

認定こども園ド・レ・ミに2名を新たに配置し、LD、ADHD等の傾向のある子どもの指導を、より充実するための援助をしております。

## 認定こども園ド・レ・ミの教育・保育

2年目を迎えたド・レ・ミでは、地域に開かれた園の昨年度の成果や、地域保育所に関わる規模の拡大を踏まえ、「学校・家庭・地域と連携した教育・保育活動」の推進に努めることとしております。

昨年度末をもって閉所となった地域保育所からの通園児11名を含め、昨年度当初より22名多い148名でスタートしました。

このため、今年度は、保育士を増員するほか、新たに看護師や特別支援教育支援員を配置するなど、4名の職員増を図り規模の拡大に対応しております。

また、地域保育所の閉所による遠距離通園児の送迎のため、通園バスを1台増便し運行しておりますが、これまでの間、体調を崩す園児も少なく、スムーズに運行しております。

5月には、体験学習としての農園活動について、学校支援地域本部を通じたボランティアの協力により園庭内に農園を造り、体験活動を実践

4点目は、郷土資料館の取組であります。

5月21日の部分日食の観察のため資料館前において50名もの親子、児童が自主的に集い、観察会を実施いたしました。

また、探検環境クラブ活動として5月末「学習田植え体験」を美宇、鎌田さんの水田において実施しました。

5点目は、図書プラザの取組についてであります。

4月23日から5月12日までの子どもの読書週間におきまして、町内サークル「むぎのめ」が作成した「布の絵本展」を行いました。

布による絵本は、絵本の楽しさをより身近に感じることができ、来館する多くの人の興味関心を引いていました。

また、図書プラザに蔵書しているDVDや図書を活用し、「こども映画上映会」、子どもの日を題材とした「工作教室」を実施したところです。終わりに、社会教育委員について、本年度、委嘱期間満了により、新たに12名を委嘱し、委員長として高江在住の高畑信子氏が再任されて活動しているところであります。

以上、全般にわたって報告しましたが、各分野における教育活動の展

しております。



▲5月10日、農園造りの様子

次に協働体制づくりと専門的な指導の充実についてですが、昨年度から、校長会を交えた定期的なド・レ・ミ会議において、幼・小・中の連携について協議し、相互の訪問交流や授業参観など実践してまいりましたが、今年度は、「小学校との連携強化を図る」ことを園の研究課題として設定し、児童生徒との交流に加え、教職員との交流・研修を実践することとしております。

## 社会教育の推進

1点目は、レ・コード館の取組であります。

4月から、レ・コード館有料コースの入館料の改正を行いました。5

開においては、今後も昨年度のPDC Aを改善に生かすよう努力してまいります。

## 条例

●新冠町印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例

●新冠町国民健康保険条例の一部を改正する条例

●新冠町税条例の一部を改正する条例

## 意見書

●地方財政の充実・強化を求める意見書

●義務教育費国庫負担制度堅持・負担率2分の1への復元、「30人以下学級」の実現をめざす教職員定数改善、就学保障充実など2013年度国家予算編成における教育予算確保・拡充に向けた意見書

●北海道地域最低賃金の大幅な改善を求める意見書

●道教委「新たな高校教育に関する指針」の見直しと地域や子どもの実態に応じた高校づくりの実現を求める意見書

以上の意見書案の採択、原案を可決しました。